

# 県トヲ新聞

第74号

発行者

富山県トラック協  
富山市水橋沖188  
TEL 076(479)6311  
FAX076(479)6300

今第74号は  
鈴木・植野が  
担当しました

次回担当は

田村さん  
中田さん  
よろしく  
お願いします



社長  
雑感

## 東京オリンピックを振り返る

新型コロナウイルスに翻弄された東京オリンピックが無事終わった。当初の予定から一年遅れ、その上に無観客での開催となった。その是非については直前まで議論がなされ、開催中も反対運動が行われていた。しかし開催は正しい判断だったと、私は思っている。開催を境にコロナの流行が拡大したが、それはオリンピックのせいではなく、対策の失敗が原因だと思える。国民のオリンピックに対する関心はいつも通り高く、毎日テレビに釘付けになっていたのではないだろうか。競技者のがんばりで予想以上の好成績があげられたことを、ネガティブに捉えた人もそんなにはいないと思う。

開催の直前に、国民の大半が開催に否定的だったのは、不確定要素が多く何が起るか予測がつかないから、取り敢えずは先に延ばした方がいいのではないだろうか。という気持ちからだったように思う。私も難しいのではと正直思っていた。しかし、オリンピックが終わってみると、心配したほどの問題はほとんど起こらなかった。読売新聞の世論調査では六四%の人が開催してよかったと思っているとの事だ。

確かに今回のオリンピックはコロナの中でどんな問題が起こるか全く予測のつかない状況での開催であり、格段に厳しいリスクマネジメントが必要だったのは容易に想像できる。そんな中リスクが有るから開催を延期や中止するのはなく、関係者たちはどうやって成功に導いて行くかを必死に模索したと思う。開催を批判するのは誰でもできるが、リスクを徹底的につぶして、やり切った当事者たちこそ称賛されるべきだろうと私は思う。

我々の日々の仕事の中でも、同じようなことが起きている。仕事にリスクはつきものであり、リスクのない仕事などあり得ない。そしてその仕事には常に改善が求められており、改善のない仕事も仕事とは呼べない。しかし、何かと理由をつけてそこから逃げてはいないか。困難に遭遇した時に、打つ手は無限にある。突破口は必ず見つかる。ところがそれに挑戦できる人は限りなく少ない。すぐに「出来ない理由」を語り、その正当性を主張するが、実は「リスクを取りたくない」「変えたくない」というのが本音だろう。「このオリンピックを通して、日本人には何でも批判的になるのではなく、行動する大切さを学んで欲しい」と切に思う。



吉澤比佐志



## 社内表彰

この度社内規程に基づき、運転手の中出さんをお表彰しました。業務中の対応が素晴らしくお客様から大変感謝されたため表彰に至りました。お客様のお役に立てたということで、同じ県トヲ社員としてとても嬉しく思います。表彰された中出さん、今後益々の活躍を期待しています。ありがとうございました。今後益々の活躍を期待しています。(鈴木)



お客様よりメールをいただきました(抜粋)  
本日、中出さん車輦でパレット積みを実施しました。結果は懸案であった破袋対策が万全にとれる結果となりました。中出さんの完璧な準備が奏功する結果ですが、長年の杞憂がまた一つ解消されました。



## 植野家のペット紹介

コロナでなかなか外出ができないので、植野家のペットを紹介したいと思います。二匹猫を飼っています。一匹目はキジトラのらなくん。やんちゃな性格で、毎日玄関でお見送り、お出迎えをしてくれます。二匹目は真っ白な、せなちゃん。おとなしい性格ですが、ほぼ毎日真夜中に起こしに来ます。いつもは元気な二匹ですが、最近暑さでぐったりしていることが多いです。早く過ぎやすい季節になって元気な姿を見せてほしいです。(植野)



▲らなくん ▼せなちゃん



## 涼を求めて

最近とても暑くなってきました。夏といえばそうめん、ということですが、以前から気になっていた、金龍というそうめんが有名なお店に行ってみました。行列ができていましたが、回転が早く、待ち時間がほとんどありませんでした。コシがあつても美味しくなりました。食後はお店の横にある百段坂を登りました。名前の通り百段かと思いきや、三百段ほどありました。階段を上ると神社や六本の滝がありました。雨が酷かったので今度は天気の良い日に再挑戦したいと思います。(植野)



大岩山日石寺の六本滝(他にも十二支滝や千巖溪等見どころいっぱい)



金龍のそうめんは出汁が絶品です

## 富山のキッズランド紹介

小さなお子さんをお持ちの方は休日もなかなか休めませんよね。私も二児の母としてどうやって子供の体力を奪おうかという悩みを悩ませています。今回は親の体力は残しつつ、子どもたちが元気に思い切り遊べるスポットをご紹介します。それがホテル森の風立山「内」にあるキッズランドです。所在地は富山市ですが、ほぼ立山町で立山黒部アルペンルートへ向かう立山駅の近くにあります。宿泊施設の一部ですが宿泊客以外の方も利用できます。適度な大きさなので子どもたちだけで走り回っていても安心。室内にあるため天候に左右されることもありません。遊具の周りにはアウトドアブランドのSNOWPEAKやCOLEMANのテントも設置されていて、キャンプに行ったらこんな感じか〜なんて想像を膨らませることが出来ます。遊具は0歳から利用でき、三歳以上になると一人で遊べる程度のものであります。我が子たちは子どもたちだけであつちうちに行つて遊びまわっていました。私はというと周りに置いてある椅子に座り、微笑みながら子どもたちを見守っていました(つまり休憩)。う〜ん、いい!



ホテル内のキッズランドは大人500円(子供300円)温泉セットは1,200円(子供500円)で天然温泉も楽しめます

